

ジュウカラガンについて

1. 大きさ等

- カモ目カモ科コクガン属
- 全長 55～67 c m
- マガンよりやや小型



2. 生態

- 主にアリューシャン列島・北千島で繁殖し、日本では北海道を經由して、本州で越冬する。
- 日本には冬鳥として飛来し、沼や池をねぐらとする。
- 田んぼやその周辺でイネ科植物の種子などを主食とする。

3. 法的位置付け等

- 環境省レッドリストでは絶滅危惧 I A類。

ハクガンについて

1. 大きさ等

- カモ目カモ科マガン属
- 全長 67 c m
- マガンよりやや小型



2. 生態

- 北米大陸北部、グリーンランド西北部、ロシアのウランゲル島など北極海沿岸などで繁殖し、主に北米の温帯域で越冬。日本では北海道を經由して、本州で越冬する。
- 日本には冬鳥として飛来し、沼や池をねぐらとする。
- 田んぼやその周辺でイネ科植物の種子などを主食とする。

3. 法的位置付け等

- 環境省レッドリストでは絶滅危惧 I A類。